

①命を守る ②ルールを守る ③後でわかって困ることをしない

1. 長期休業を価値あるものにするための基本的な考え方

- 1) 自分で自分の生活を正しく築き上げる力を養おう。
- 2) 健康の増進と危険防止に心がけよう。
- 3) 自分で立てた生活と学習の目標をやりとげよう。
- 4) 家族や地域の一員としてその責任を果たせる人になろう。
- 5) 長期休業中は、保護者とよく相談してから行動しよう。

2. 次の事項をよく守り、有意義な休みを過ごそう。(この心得は、長期休業だけでなく普段の学校のある時も同じです)

1) 学習について

- ①毎日、時間を決めて計画的に自宅で学習する。
- ②長編名作など、日頃読み切れない本を読む機会とする。
- ③休み中の課題は必ず完成させ、期限内に提出する。

2) 部活動について

- ①服装は、制服または学校指定のジャージ・体操服・ハーフパンツ、もしくは学校で定められたTシャツで登下校する。
- ②自転車で登校した場合には施錠を必ず行うこと。
- ③部活動が終われば、必ずいったん自分の家に帰る。
- ④買い食い・服装違反・交通違反等があった場合は、部活動の停止もありうる。
- ⑤代表は、登校したときに日直の先生に届け出て活動し、帰りも必ず報告する。※部活動以外で登校した際は、各自が事務室で登校者名簿に記名する。

3) 交通安全について

- ①交通ルール、マナーを守って安全に心がける。
- ②自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶる。
- ③駐車場や路上でのスケートボード等の危険な遊びはしない。
- ④バイク・自動車等の無免許運転は絶対にしない。

4) 遊びについて

- ①火薬遊び・エアガン遊びは危険を伴うのでしない。
- ②公共施設(学校・体育館など)を利用するときは、許可を得てから利用し、帰るときも届け出る。
- ③パチンコなどの18歳未満立ち入り禁止場所へは、保護者同伴でも出入りしない。(補導の対象となる)
- ④水泳については、海水浴場(監視員のいる所)やプールで泳ぐこと。河川やつつみ、港での遊泳はしない。遊泳は、いかなる時でも保護者の監督のもとで行うこと。危険水域では、絶対に泳がない。
- ⑤冬山登山は中学生の技術・技能からみて危険なためしない。山岳スキーも同様であるが、公営のスキー場などは保護者同伴の場合に限り認める。

5) 外出について

- ①外出するときは「誰と」「どこに」「用件」「帰宅時間」など、必ず家の人に連絡しておく。
- ②午後6時まで(冬休みは午後5時まで)に帰宅する。塾や部活動が終わったら、すぐ帰宅する。
- ③外泊は一切禁止する。ただし、保護者の許可を得て親戚の家に泊まることなどはこの限りではない。
- ④知らない人に誘われて、ついて行ったり、車に乗せられたりしないよう、不審者には十分気を付ける。
- ⑤祭などのイベントは、保護者同伴を原則とし、午後9時までの参加とする。午後9時半には帰宅する。
※午後10時以降の友人宅・戸外での遊びは補導対象となる。
- ⑥大型店・興行物・喫茶店・飲食店(ファストフード店・ファミレスなどを含む)・ボウリング・パッティングセンター・ゲームセンターなど、お金がかかる場所は保護者の責任において利用する。ただし、カラオケ、ネットカフェなど密室となる場所への出入りは保護者同伴とする。
- ⑦夜のスポーツ教室には必ず保護者の同意を得た上で参加する。

6) 健康安全について

- ①暴飲暴食はさけ、早寝早起きをし、規則正しい生活をする。
- ②治療を要する病気を休みに中に治しておく。

7) その他

- ①アルバイトは原則禁止とする。
- ②家族の一員として、手伝いなどを進んで協力する。
- ③長距離旅行をする場合、学生割引証が必要であれば、担任に1週間前までに申し出る。
- ④インターネット、SNS等の利用については、家庭でルールを決め、保護者の責任のもと、正しく利用する。
- ⑤お金を浪費しないように心がけ、おごり合い・お金の貸し借りはしない。
- ⑥深夜徘徊・シンナー・タバコ・万引き等、違法行為は絶対にしない。

保護者の皆さまへ

長期休業は、子どもたちの生活の中心が学校から家庭・地域社会にうつり、保護者の責任がいつそう重くなります。子どもの生活を正しく見つめ、元気で楽しく有意義な家庭生活ができるように、地域ぐるみで取り組んでください。

1. 何といっても「命」が大切です。子どもの遊びにはよく注意し、地域をあげて子どもを危険から守りましょう。
2. 家事手伝い等を通して、家族の一員としての役割を自覚させるとともに、働くこと、人の役に立つことの喜びを体験させてください。
3. よその子・うちの子の区別なく、地域全体で子どもたちを見守ってください。良くない行為を見かけたら注意し、学校へもお知らせください。
4. 規則正しい食事をとり、生活のリズムをくずさないよう、家庭でも十分注意してください。
5. お金やものの管理をよろしくお願いします。
6. ネットやメディアによるトラブルが多くなっています。ご家庭でルールなどを話し合い、適切な利用・管理をお願いします。